

2024年12月期 第3四半期決算短信[日本基準](連結)

2024年11月8日

上場会社名 株式会社遠藤製作所

上場取引所

東

コード番号 7841 URL https://endo-mfg.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名) 渡部 大史

(氏名)石原 睦

問合せ先責任者(役職名)専務取締役経理財務部担当

TEL 0256-63-6111

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無

決算説明会開催の有無 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業利益		経常和	山益	親会社株主に 四半期紀	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	13,183	14.1	1,328	85.9	1,374	64.9	986	112.3
2023年12月期第3四半期	11,554	6.3	714	△55.9	833	△50.0	464	△63.7

(注)包括利益 2024年12月期第3四半期 1,685百万円 (30.7%) 2023年12月期第3四半期 1,289百万円 (△44.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	112.66	_
2023年12月期第3四半期	53.08	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	25,947	21,480	82.8
2023年12月期	24,018	19,970	83.1

(参考)自己資本

2024年12月期第3四半期 21,480百万円

2023年12月期 19,970百万円

2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭		
2023年12月期	_	0.00	_	20.00	20.00		
2024年12月期	_	0.00	_				
2024年12月期(予想)				40.00	40.00		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	親会社株主/ 当期純		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	17,500	11.4	1,700	44.5	1,750	52.2	1,250	63.8	142.79

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有

(注)詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 2024年12月期3Q 9,441,800 株 2023年12月期 9,441,800 株 2024年12月期3Q 687,758 株 2023年12月期 688,311 株 3 期中平均株式数(四半期累計) 2024年12月期3Q 8,753,843 株 2023年12月期3Q 8,752,089 株

(注)期末自己株式には、役員株式給付信託(BBT)制度の信託口が所有する当社株式が含まれております(2024年12月期3Q155,700株、2023年12月期3Q61,300株)。また、役員株式給付信託(BBT)制度の信託口が所有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2024年12月期3Q135,463株、2023年12月期3Q62,729株)。

- ※添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー:無
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1.	. 当四半期決算に関する定性的情報	. 2
	(1) 経営成績に関する説明	. 2
	(2) 財政状態に関する説明	. 2
	(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	. 3
2	. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
	(1) 四半期連結貸借対照表	4
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	. 6
	四半期連結損益計算書	
	第3四半期連結累計期間	. 6
	四半期連結包括利益計算書	
	第3四半期連結累計期間	. 7
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	. 8
	(継続企業の前提に関する注記)	. 8
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	. 8
	(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	. 8
	(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	. 8
	(セグメント情報等の注記)	. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一時期の急な円安傾向の落ち着きがみられたものの、地政学リスクによる原油価格や原材料価格等の高騰により、コストプッシュによるインフレが継続したこと等もあり、先行きに対する不透明感が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、設備投資による生産設備の強化を実施し、各事業において堅調な受注に対して安定した製品の供給維持に努めました。また、顧客との対面でのリレーション強化及び生産の効率化を実施することにより、積極的な受注活動を実施いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は131億83百万円(前年同期比14.1%増)となりました。利益面につきましては、営業利益13億28百万円(同85.9%増)、経常利益13億74百万円(同64.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益9億86百万円(同112.3%増)と増収増益となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

(ファインプロセス事業)

ファインプロセス事業につきましては、ゴルフ分野において、世界的にゴルフへの関心が高いことが継続しており、来シーズンに向けた各メーカーへ新商品を安定して供給することができました。医療機器分野においても、感染症禍での医療逼迫の状況は落ち着き、高齢化の進展に伴い市場は拡大傾向にあり、当社は新製品の受注を獲得することができました。航空機分野においては、航空機の旅客及び貨物需要が好調に推移していること等もあり当社の受注が堅調に推移いたしました。その結果、売上高71億14百万円(前年同期比27.0%増)となり、利益面につきましては増収による効果及び為替の影響等もあり営業利益10億81百万円(同24.9%増)となりました。

(メタル事業)

メタル事業につきましては、メタルスリーブ分野において、得意先の生産調整が終了し、受注が堅調に推移いいたしました。また、鍛造分野においては、タイ国でのローン規制等によりタイ国での生産台数は昨年比減少傾向にあるものの当社の受注は堅調に推移いたしました。その結果、売上高は、60億68百万円(前年同期比2.0%増)となりました。利益面につきましては、生産の効率化及び一層のコスト低減に努めた結果、営業利益7億29百万円(同167.4%増)と大幅に改善することができました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、259億47百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億28百万円増加いたしました。

流動資産は、170億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億3百万円増加いたしました。この主な要因は、現金及び預金、受取手形及び売掛金、商品及び製品が増加したこと等によるものであります。固定資産は、89億16百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億25百万円増加いたしました。この主な要因は、建設仮勘定及び退職給付に係る資産が増加したこと等によるものであります。

負債合計は、44億67百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億18百万円増加いたしました。

流動負債は、32億97百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億44百万円増加いたしました。この主な要因は、 賞与引当金及び未払法人税等、支払手形及び買掛金が増加したこと等によるものであります。固定負債は、11億69 百万円となり、前連結会計年度末に比べ73百万円増加いたしました。この主な要因は、退職給付に係る負債及び繰延税金負債、役員株式給付引当金が増加したこと等によるものであります。

純資産合計は、214億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億10百万円増加いたしました。この主な要因は、利益剰余金及び為替換算調整勘定が増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年8月6日付公表「第2四半期業績予想値と決算知の差異、通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」の予算数値に変更はありません。また、今後の動向を踏まえ、修正が必要と判断された場合は速やかに公表いたします。

なお、業績予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって記載の業績数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(畄公		7 m \	
	•	тш)	

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8, 937, 868	9, 856, 704
受取手形及び売掛金	2, 996, 169	3, 339, 764
電子記録債権	355, 214	371, 670
有価証券	100, 000	100, 000
商品及び製品	794, 516	1, 032, 080
仕掛品	861, 511	868, 677
原材料及び貯蔵品	1, 204, 842	1, 269, 607
その他	195, 164	214, 310
貸倒引当金	△18, 311	△22, 169
流動資産合計	15, 426, 975	17, 030, 645
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2, 631, 654	2, 556, 852
機械装置及び運搬具(純額)	1, 931, 765	1, 862, 123
工具、器具及び備品(純額)	182, 214	182, 575
土地	1, 629, 043	1, 688, 685
建設仮勘定	255, 070	765, 551
有形固定資産合計	6, 629, 747	7, 055, 789
無形固定資産	98, 703	103, 425
投資その他の資産		
投資有価証券	924, 260	783, 058
投資不動産 (純額)	232, 368	230, 897
退職給付に係る資産	560, 033	584, 734
繰延税金資産	129, 557	143, 238
その他	16, 957	15, 797
投資その他の資産合計	1, 863, 176	1, 757, 726
固定資産合計	8, 591, 628	8, 916, 940
資産合計	24, 018, 604	25, 947, 586
	·	·

(単位:千円)

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1, 422, 917	1, 494, 507
短期借入金	100, 000	100,000
未払法人税等	103, 276	291, 807
未払金及び未払費用	477, 952	538, 540
賞与引当金	138, 332	726, 116
その他	710, 071	146, 573
流動負債合計	2, 952, 551	3, 297, 544
固定負債		
長期借入金	175, 000	100, 000
繰延税金負債	302, 241	346, 042
退職給付に係る負債	536, 611	610, 975
役員株式給付引当金	60, 521	79, 002
その他	21, 573	33, 910
固定負債合計	1, 095, 947	1, 169, 930
負債合計	4, 048, 498	4, 467, 475
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 241, 788	1, 241, 788
資本剰余金	1, 220, 643	1, 273, 463
利益剰余金	14, 500, 317	15, 310, 231
自己株式	△294, 875	△347, 220
株主資本合計	16, 667, 874	17, 478, 263
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25, 344	38, 955
為替換算調整勘定	3, 353, 172	4, 047, 346
退職給付に係る調整累計額	△76, 285	△84, 454
その他の包括利益累計額合計	3, 302, 231	4, 001, 847
純資産合計	19, 970, 105	21, 480, 110
負債純資産合計	24, 018, 604	25, 947, 586

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)		(単位:千円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	11, 554, 447	13, 183, 573
売上原価	9, 697, 818	10, 487, 418
売上総利益	1, 856, 629	2, 696, 155
販売費及び一般管理費	1, 142, 049	1, 367, 559
営業利益	714, 580	1, 328, 595
営業外収益		
受取利息	43, 967	51, 766
受取配当金	1, 648	2, 011
投資不動産賃貸料	8, 118	8, 182
投資事業組合運用益	7, 161	_
助成金収入	21, 823	64, 004
為替差益	75, 145	_
その他	27, 734	36, 023
営業外収益合計	185, 600	161, 988
営業外費用		
支払利息	1, 462	1, 240
持分法による投資損失	38, 550	33, 217
投資不動産賃貸費用	6, 459	5, 368
投資有価証券評価損	9, 497	_
投資事業組合運用損	_	40, 612
為替差損	_	29, 106
その他	11, 040	6, 869
営業外費用合計	67, 010	116, 414
経常利益	833, 170	1, 374, 168
税金等調整前四半期純利益	833, 170	1, 374, 168
法人税、住民税及び事業税	280, 824	357, 006
法人税等調整額	87, 741	30, 953
法人税等合計	368, 565	387, 959
四半期純利益	464, 604	986, 209
親会社株主に帰属する四半期純利益	464, 604	986, 209

(四半期連結包括利益計算書) (第3四半期連結累計期間)

/ 22/			工	ш,	١.
(単	11	•	\rightarrow	ш	1
(- + -	1/.		- 1	1 1.	,

		(十四・111)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	464, 604	986, 209
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16, 348	13, 610
為替換算調整勘定	788, 913	694, 174
退職給付に係る調整額	20, 066	△8, 168
その他の包括利益合計	825, 328	699, 616
四半期包括利益	1, 289, 933	1, 685, 826
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1, 289, 933	1, 685, 826
非支配株主に係る四半期包括利益		_

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

1. 簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算出方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産の減価償却費については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理 該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日) 当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

減価償却費 747,981千円 713,294千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

		報告セグメント	3111 1844 145	四半期連結	
	ファインプロ セス事業	メタル事業	計	調整額 (注) 1	損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
顧客との契約から生じる収益	5, 602, 003	5, 952, 444	11, 554, 447	_	11, 554, 447
その他の収益	_	_	_	_	_
外部顧客に対する売上高	5, 602, 003	5, 952, 444	11, 554, 447	_	11, 554, 447
セグメント間の内部売上高又 は振替高	_	585, 942	585, 942	△585, 942	_
計	5, 602, 003	6, 538, 386	12, 140, 389	△585, 942	11, 554, 447
セグメント利益	866, 146	272, 939	1, 139, 085	△424, 505	714, 580

- (注) 1. セグメント利益の調整額 \triangle 424,505千円には、セグメント間取引の消去 \triangle 11,151千円、各報告セグメント に配分していない全社費用 \triangle 413,353千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属 しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。
 - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。
- Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			3111 also stre	四半期連結
	ファインプロ セス事業	メタル事業	計	調整額 (注) 1	損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
顧客との契約から生じる収益	7, 114, 784	6, 068, 789	13, 183, 573	_	13, 183, 573
その他の収益	_	_	_	_	_
外部顧客に対する売上高	7, 114, 784	6, 068, 789	13, 183, 573	_	13, 183, 573
セグメント間の内部売上高又 は振替高	_	650, 764	650, 764	△650, 764	_
計	7, 114, 784	6, 719, 553	13, 834, 337	△650, 764	13, 183, 573
セグメント利益	1, 081, 684	729, 844	1, 811, 528	△482, 933	1, 328, 595

- (注) 1. セグメント利益の調整額△482,933千円には、セグメント間取引の消去15,373千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△498,307千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。
 - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。